

⑫ 月ヶ瀬活性化協議会

- 「烏梅(うばい)」「奈良晒」「大和茶」等の地域文化、生業などに関連する地域資源を発掘・磨き上げて観光コンテンツ多角化を図るとともに、農家民泊・テント泊・RV泊といった多様な宿泊スタイルを整備する。
- アフターコロナを見越して、近隣府県の大学と連携して外国人留学生に農泊体験事業を実施し、将来のインバウンド誘客に向けた取組を行う。

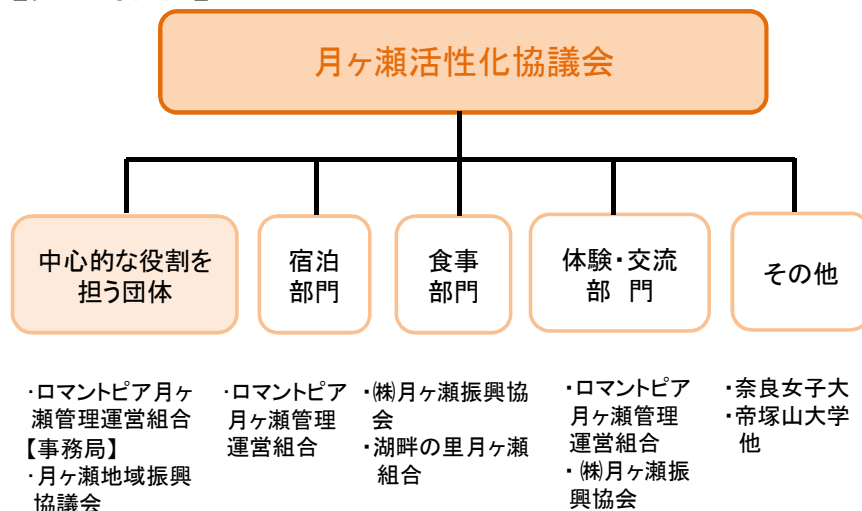
奈良県奈良市



【採 択 年 度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度

【実施体制】



【特徴的な取組】

- ・「烏梅(うばい)」「奈良晒」「大和茶」等、地域の成り立ちや人々の生活文化、生業などに関連する地域資源を、大学や旅行社等の外部の目線を活用し、発掘・磨き上げることによって、観光コンテンツ多角化を図る。また、地域の魅力を深く体感いただくための手段として農家民泊・テント泊・RV泊といった多様な宿泊スタイルを整備する。
- ・アフターコロナを見越して、近隣府県の大学と連携して外国人留学生を対象にモニターツアーを実施し、将来のインバウンド誘客に向けた取組を行う。



収穫体験



テント泊



地元食材の提供

【取組内容】

(1) 宿泊滞在する観光スタイルの基盤整備

農泊拠点を集積させるために、ロマンピア月ヶ瀬管理運営組合が中心となり、地域内に点在する農家民泊可能施設をとりまとめ、今後の実施方針及び拠点拡大方針についての戦略を立案する。また、既存拠点のレベルアップ、及び農家民泊拠点の拡充を目的として、旅行会社や大学等と連携しながらモニターツアーを実施し、結果について共有・改善策をディスカッションする研修会兼ワークショップを開催する。

(2) 観光コンテンツの多角化

旅行会社や大学等、外部の目線を活用しながら、地域の生業や歴史文化、自然等に関する地域資源を発掘し取りまとめるとともに、体験プログラム化に向けた企画ワークショップを開催する。

(3) 「食」関連の消費メニュー充実

地域の高品質な農産物を活用した名物メニューを複数開発する。開発にあたっては、市街地の飲食店シェフ等も参画する検討会を開催し、複数のメニューを考案し各飲食施設において試験販売を行う。

(4) データに基づくマーケティングの実施

当地域を訪問する観光客の属性、訪問理由と知った基礎データを収集するとともに、体験/購入/飲食に関するニーズを把握するためのマーケティング調査を実施する。またアクセス解析等各主体の媒体ごとの効果検証も実施し、今後のプロモーション手法について検討する。

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



名勝月ヶ瀬梅溪



月ヶ瀬の茶畑